

(ご参考)

第35回 (2018年度) 若手研究者のための健康科学研究助成受贈者一覧

a. 指定課題 (9件、一律100万円を助成) (五十音順・敬称略)

氏名	所属	研究テーマ
岩本 えりか	札幌医科大学 保健医療学部	脳の血管機能およびメンタルヘルスの改善を引き起こす有酸素性運動の運動強度の検討
小野 岳人	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科	骨が運動に伴い産生する分子によって記憶や情動を制御するメカニズムの解明
田中 智里	慶應義塾大学大学院 医学研究科	慢性痛に対する、認知行動療法と運動療法を組み合わせたマインドフルネス的アプローチによるセルフケア・プログラムに関する前向きレジストリ研究
樽味 孝	産業技術総合研究所 人間情報研究部門	一過性運動による脳循環への影響を解明 —中心血行動態と脳神経活動との関連—
藤井 悠也	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	高齢者を対象とした運動教室内の参加者間のつながりは運動教室参加による心理的効果を高めるか？—ネットワーク解析による検討—
山上 優紀	奈良県立医科大学 医学部	高齢者のうつ病予防のための身体活動リズムの探索
山北 満哉	北里大学 一般教育部	短時間の運動を促進する学校介入が子どものメンタルヘルスに及ぼす効果 —クラスター・ランダム化比較試験—
山下 知子	大阪大学大学院 医学系研究科	ICTを用いた歩行支援による中高年のうつ病発症と医療費への影響
山仲 勇二郎	北海道大学大学院 教育学研究院	就寝前の低強度短時間運動が睡眠・メンタルヘルスに及ぼす影響

b. 一般課題 (10件、一律50万円を助成)

氏名	所属	研究テーマ
奥山 健太	島根大学 地域包括ケア教育研究センター	地域在住高齢者のサルコペニアの発症に影響する近隣居住環境要因の特定 —3年間の前向きコホート研究—
勝保 良紀	慶應義塾大学 医学部	心血管疾患予防に向けた、リアルタイム心拍変動解析と運動強度の自己管理システムの開発
鎌田 真光	東京大学大学院 医学系研究科	健康無関心層が「ハマる」身体活動促進手法とは？ —ファン心理を活用したアプローチの大規模社会実証研究—
白井 隆長	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	運動による新規骨格筋適応メカニズムの解明 —細胞外マトリックスは制御因子となるか？—
薛 載勲	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	高齢者の快適な睡眠獲得のための身体活動条件の解明 —低強度身体活動の実践時間帯に着目した生理学的検討—
高林 知也	新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部	女性に頻発する足部ランニング障害の発生機序の解明 —足部内で生じている力学的負荷に着目して—
瀧本 真己	大阪体育大学大学院 スポーツ科学研究科	低グリコーゲン状態での運動トレーニングは認知機能の向上を高めるか
谷口 祐一	京都府立大学 生命環境科学研究科	持久性運動による抗肥満効果を高める手法の解明 —腸内細菌叢に着目して—
中川 剣人	Toronto Rehabilitation Institute	筋腹刺激を用いた連合性ベア刺激による脊髄運動ニューロン修飾の試み
三上 貴浩	岩手医科大学 医学部	ミトコンドリアDNAメチローム解析によるミトコンドリア老化尺度の開発と新規細胞老化機構の解明

< 選考委員奨励枠 > (2件、一律30万円を助成) ※受贈課題以外から選考委員推薦による特別枠

氏名	所属	研究テーマ
磯部 昌憲	京都大学大学院 医学研究科	統合失調症患者の社会認知における集団スポーツの効果とその神経基盤
高野 晴子	国立循環器病研究センター研究所 細胞生物学部	機械ストレスによる骨膜分泌性ホルモンの発現制御機構の解明

(所属は応募時のものを記載)



公益財団法人 明治安田厚生事業団

第36回 若手研究者のための健康科学研究助成 応募要項

助成の趣旨

明治安田厚生事業団は、1962年(昭和37年)に広く国民一般の「健康な長寿」の実現をめざして設立されました。本研究助成は、財団の設立20周年を記念して、1984年(昭和59年)に“広く健康の維持増進に活用できるテーマ”を課題に発足しました。

これまでの助成状況をみると、応募総数は6,502件にのぼり、そのなかから厳正な審査を経て、助成対象研究635件が選ばれ、助成総額は6億0,150万円に達しました。

本研究助成は、若手研究者の活動支援を目的としており、広く一般の健康増進に寄与する研究課題を対象とします。本年度も次の要領で、研究テーマを募集します。新進研究者の斬新で独創性に富んだ研究課題のご応募をお待ちしております。

助成の概要

—若手研究者の活動支援—

研究テーマ

- a. 指定課題：運動とメンタルヘルス
- b. 一般課題：健康増進に寄与する学術研究

助成の金額

総額1,500万円

- a. 指定課題：1件につき100万円(10件以内)
- b. 一般課題：1件につき50万円(10件以内)

選考委員奨励枠

受贈課題以外から、選考委員推薦による特別枠
1件につき30万円(3件以内)

応募資格

健康科学研究に従事し、修士以上の学位を有する方(医学・歯学の学士などを含む)
40歳未満かつ所属長または指導教官の推薦を受けた方
第35回(前年度)受贈者は除外

応募締切

2019年8月22日(木)必着

◎応募要項

① 主催

公益財団法人 明治安田厚生事業団

② 後援

日本体力医学会
明治安田生命保険相互会社

③ 選考委員

(敬称略・五十音順)

委員長：福永哲夫(鹿屋体育大学名誉教授)
委員：荒尾孝(公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所副所長)
委員：井澤鉄也(同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科教授)
委員：小熊祐子(慶應義塾大学スポーツ医学研究センター准教授)
委員：定本朋子(日本女子体育大学名誉教授)
委員：新開省二(東京都健康長寿医療センター研究所副所長)

④ 応募資格と条件

健康科学研究に従事し、修士以上の学位を有する方(医学・歯学の学士などを含む)
40歳未満(申請時)で、所属する部署の所属長あるいは指導教官等の推薦を受けた方
※ただし、第35回(前年度)の本研究助成受贈者は除く

⑤ 公募研究テーマ

a. 指定課題：運動とメンタルヘルス
b. 一般課題：健康増進に寄与する学術研究
※いわゆる疾病の治療そのものに関するテーマは除く
※研究者1人につき、aかbのいずれか1件のみ応募可

⑥ 助成の金額

総額 1,500万円
a. 指定課題：1件につき100万円(10件以内)
b. 一般課題：1件につき50万円(10件以内)
選考委員奨励枠：1件につき30万円(3件以内)
※助成金は、贈呈式当日に交付(予定)

⑦ 応募の方法

所定の申請書ファイルを、研究助成ホームページ(⑬をご参照)からダウンロードして作成してください
作成した申請者情報(エクセル形式ファイル)と研究計画(ワード形式ファイル)をセットにして、事務局メールアドレス(⑬をご参照)にお送りください
※パスワードが設定されたもの、ファイルを圧縮したものは受理できません

⑧ 応募の締切日

2019年8月22日(木)必着のこと

⑨ 選考結果の発表

2019年10月下旬に本人宛書状で通知

⑩ 助成金の贈呈

2019年12月に東京にて贈呈式を開催予定

⑪ 研究成果の報告

助成決定者は研究の成果を短報形式の報告書にまとめ、2021年2月26日(金)必着で提出していただきます(詳細は助成決定後、該当者に連絡)
同報告書は当事業団の発行する健康科学研究助成成果報告に掲載します
なお、対象研究を他に発表する場合は、公益財団法人明治安田厚生事業団研究助成による研究であることを明記することとします

⑫ 留意事項

- 採・否の理由についてのお問い合わせには応じられません
- 提出された申請書等の書類は返却いたしません
- 応募申請書に含まれる個人情報については責任をもって管理し、選考以外の目的に使用することはありません
- 営利を目的とする研究や、すでに完了している研究は対象にいたしません
- 対象研究については、事前に倫理委員会の承認を得るものとします
- 申請内容(共同研究者、目的、方法など)については、やむを得ない場合を除いて変更を認めません(研究テーマの変更は不可)
- 助成決定者については、受贈者一覧、対象成果報告、紹介文をマスコミや当事業団ホームページなどに公表します
- 助成金はあくまで個人を対象としており、研究機関へのオーバーヘッド(間接経費)は認めません

⑬ お問い合わせと申請書の提出先

- 申請書のダウンロード URL：<https://www.my-zaidan.or.jp/josei/entry/>
- 申請書の送付先 E-mail：josei@my-zaidan.or.jp
- 問い合わせ先

公益財団法人 明治安田厚生事業団体力医学研究所 研究助成事務局
〒192-0001 東京都八王子市戸吹町150
TEL 042-691-1163 FAX 042-691-5559